

オンライン

Zoom

研究者スキルアップセミナー

# 研究発表の デザイン術

2020年12月11日(金) 15:00-17:00

対象:本学研究者 \*要事前登録



## スライド作成に必要なのはセンスではなくルールだった

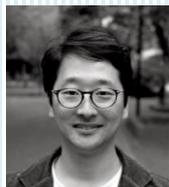
資料の「作り方」を教わる機会はほとんどありません。「読みやすく、見やすく、魅力的な資料」を作ろうとしたとき、多くの人は闇雲に、あるいは自己流で資料を作るか、途方に暮れてしまうのが現状です。(中略)その原因は、「**デザインのセンス**」の問題ではなく、「**デザインのルール**」を知らないことにあります。

- 『伝わるデザインの基本 増補改訂版』より抜粋 -



多くの人にとって見やすい資料、読みやすい資料とはどんな資料でしょうか。発表スライドやポスター、申請書はデザインの基本を抑えるだけで、見違えるように理解しやすいものになります。本セミナーでは、『伝わるデザインの基本』の著者を講師に迎え、伝わる資料、伝わる申請書に必要なルールやテクニックについて講演いただきます。

講師



高橋 佑磨 氏 (千葉大学 大学院理学研究院 助教)

2010年、筑波大学大学院生命環境科学研究科修了、博士(理学)。専門は進化生態学で、生物多様性の成立機構や機能について研究。研究発表の資料作成に必要なデザインのノウハウを普及することを目的にウェブページ「伝わるデザイン | 研究発表のユニバーサルデザイン」を運営。

申込



<http://bit.do/letsdesign>

上記URLよりお申し込み下さい。

受付締切は、12月10日正午(開催前日の正午)です。

\*登録完了時にミーティングID等をお知らせします。

担当

研究・産学連携部 研究推進課 URA推進室

担当: 福田・上田・本田 (3307)

research-coordinator@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学 URA

